

資料

資 料

1. 夫婦用調査票

結婚されている方への調査

奈良県子育て実態調査

〔結婚されている方へのご質問票〕

ご協力のお願い

初秋の候、皆様ご清祥にお過ごしのこととお喜び申し上げます。

この調査は、県民の皆さまの結婚や子どもを持つこと、子育てに対する意識や実態を把握し、奈良県において子どもを生ま育てやすい環境づくりを進める取組みを検討するための基礎資料を得ることを目的に実施いたします。

この調査の実施において、無作為抽出により、あなたのお住まいの地域が対象に選ばれました。

ご多用のところ誠に恐縮ですが、本県の今後の子育て支援対策を考えるうえで大変重要な調査となりますので、調査の趣旨をご理解の上、ご協力くださいますようお願いいたします。

質問票の配布と回収は、奈良県知事の任命を受けた調査員が行います。ご回答いただいた内容につきましては、密封して回収しますので、他にもれることは絶対にありません。また、統計を作る目的以外に使用することは一切ございません。

どうぞ、安心してありのままをお答えいただきますよう、重ねてお願いいたします。

平成25年 9月

奈良県知事 荒井 正吾

〔記入上のお願い〕

- 1 この調査票は、結婚している（届出の有無にかかわらずパートナー（夫）がいる）50歳未満の女性の方にご夫婦のことについて答えていただくためのものです。おそれいりますが、対象となられる方ご自身がご記入ください。
- 2 平成25年（2013年）9月1日現在の事実について、ご記入ください。
- 3 回答のしかたは、あてはまる番号に○をつけるものと、必要なことらを書き込むものがあります。
- 4 回答後の調査票は、回収用の封筒に入れ、封をしたうえで後日回収にまいます調査員にお渡しください。
- 5 なお、この設問は、全国との調査比較や本県での経年比較を可能とするため、それらの調査と設問の文言をあわせています。そのため、一部なじみにくい表現もありますが、ご理解ください。

お問合せ先 奈良県健康福祉部子ども・女性局子育て支援課
TEL:0742-27-8606

調査員記入欄

市町村コード

問1～問2は、すべての方にかがいます。

問1 あなた方ご夫婦の①出生年月、②結婚生活を始めた年月および③初再婚の別について、あてはまる番号に○をつけ、下線の欄に数字を記入してください。

	① 出生年月	② 結婚生活を始めた年月	③ 初再婚の別
あなた	1. 昭和 2. 平成 _____年 月 3. 西暦	1. 昭和 2. 平成 _____年 月 3. 西暦	1. 初婚 2. 再婚
パートナー (夫)	1. 昭和 2. 平成 _____年 月 3. 西暦		1. 初婚 2. 再婚

問2 あなたが現在一緒に住んでいる人すべてについて、あてはまる番号すべてに○をつけ、() 内に人数を記入してください。

1. パートナー (夫)	5. 自分の母
2. パートナー (夫) の父	6. 子ども (.....) 人
3. パートナー(夫)の母	7. その他(具体的に:)
4. 自分の父	(.....) 人

問3は、結婚後に奈良県へ転入してきた方にかがいます。それ以外の方は問4へお進みください。

問3 あなたが①奈良県へ転入されたのはいつですか。また、②それは次のどの時期でしたか。

①奈良県へ転入された年月

1. 昭和
2. 平成 _____年 月
3. 西暦

②奈良県への転入時期

1. 結婚とほぼ同じ頃	4. 第2子出産前	7. 第3子出産以降
2. 第1子出産前	5. 第2子出産以降	8. その他
3. 第1子出産以降	6. 第3子出産前	(具体的に:)

問3-1 あなたが奈良県へ転入された理由は何でしたか。(○はあてはまるものすべて)

1. 子育てがしやすいから
2. 住宅(賃貸住宅を含む)が取得しやすいから
3. 普段の生活に便利だから
4. 周りの自然環境が良いから
5. パートナー(夫)が奈良県に住んでいたから
6. 自分の親が近くに住んでいるから
7. パートナー(夫)の親が近くに住んでいるから
8. 自分の職場に近いから
9. パートナー(夫)の職場に近いから
10. その他(具体的に:)

ご夫婦のお仕事についてうかがいます。

すべての方についてうかがいます。

問4 あなた方ご夫婦のいろいろな時期のお仕事についておたずねします。下の a～g の各時期における①おつとめの状況、②職種、③おつとめ先の従業員数、④片道の通勤時間について回答欄のあてはまる番号に1つずつ○をつけてください。

おたずねの対象者	おたずねの対象の時期	① おつとめの状況							② 職 種						
		1 正規職員	2 パート・アルバイト	3 派遣・嘱託・契約社員	4 自営業主	5 家族従業者・内職	6 無職・家事	7 学生	1 主として農林漁業	2 農林漁業以外の自営業	3 専門職	4 管理職	5 事務職	6 販売・サービス職	7 工場などの現場労働
		1～7のあてはまる番号に○をつける。1～5に○をつけたときは右の欄に進む。							①で1～5に○をつけたときだけあてはまる番号に○をつける。						
あなた	a. 最後に学校を卒業した直後※	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
	b. 現在の結婚を決めたとき	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
	c. 結婚直後	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
	d. 現在	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
パートナー(夫)	e. 最後に学校を卒業した直後※	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
	f. あなたとの結婚を決めたとき	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
	g. 現在	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7

※在学中の方は、前の学校を卒業した直後の状況についてご記入ください。

おたずねの対象者	おたずねの対象の時期	③ おつとめ先の従業員数 (本社・支社を含む)				④ 通勤時間(片道)			
		1 1 ～ 99 人	2 100 ～ 299 人	3 300 ～ 以上	4 官 公 庁	1 30 分 以 内	2 1 時 間 以 内	3 1 時 間 半 以 上	4 1 時 間 半 以 上
		①で1～5に○をつけたときだけあてはまる番号に○をつける。				①で1～5に○をつけたときだけあてはまる番号に○をつける。			
あなた	a. 最後に学校を卒業した直後※	1	2	3	4	1	2	3	4
	b. 現在の結婚を決めたとき	1	2	3	4	1	2	3	4
	c. 結婚直後	1	2	3	4	1	2	3	4
	d. 現在	1	2	3	4	1	2	3	4
パートナー(夫)	e. 最後に学校を卒業した直後※	1	2	3	4	1	2	3	4
	f. あなたとの結婚を決めたとき	1	2	3	4	1	2	3	4
	g. 現在	1	2	3	4	1	2	3	4

※在学中の方は、前の学校を卒業した直後の状況についてご記入ください。

お子さんをお持ちの方にかがいます。それ以外の方は問5へお進みください。

問4-1 あなた方ご夫婦がお子さんをお持ちになったときのあなたのお仕事についておたずねします。下の a~f の各時期における①おつとめの状況、②職種、③おつとめ先の従業員数、④片道の通勤時間について、あてはまる番号に1つずつ○をつけてください。

おたずねの対象者	おたずねの対象の時期	① おつとめの状況							② 職 種						
		1 正規職員	2 パート・アルバイト	3 派遣・嘱託・契約社員	4 自営業主	5 家族従業者・内職	6 無職・家事	7 学生	1 主として農林漁業	2 農林漁業以外の自営業	3 専門職	4 管理職	5 事務職	6 販売・サービス職	7 工場などの現場労働
		1~7のあてはまる番号に○をつける。1~5に○をつけたときは右の欄に進む。							①で1~5に○をつけたときだけあてはまる番号に○をつける。						
第1子を生んだ方	a. 第1子の妊娠がわかったとき	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
	b. 第1子が1歳になったとき	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
第2子を生んだ方	c. 第2子の妊娠がわかったとき	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
	d. 第2子が1歳になったとき	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
第3子を生んだ方	e. 第3子の妊娠がわかったとき	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
	f. 第3子が1歳になったとき	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7

*お子さんが4人以上いらっしゃる方は、3人目までの記入で結構です。

おたずねの対象者	おたずねの対象の時期	③ おつとめ先の従業員数 (本社・支社を含む)				④ 通勤時間 (片道)			
		1 5 99 人	2 100 299 人	3 300 人 以上	4 官 公 庁	1 30 分 以 内	2 1 時 間 以 内	3 1 時 間 半 以 内	4 1 時 間 半 以 上
		①で1~5に○をつけたときだけあてはまる番号に○をつける。				①で1~5に○をつけたときだけあてはまる番号に○をつける。			
第1子を生んだ方	a. 第1子の妊娠がわかったとき	1	2	3	4	1	2	3	4
	b. 第1子が1歳になったとき	1	2	3	4	1	2	3	4
第2子を生んだ方	c. 第2子の妊娠がわかったとき	1	2	3	4	1	2	3	4
	d. 第2子が1歳になったとき	1	2	3	4	1	2	3	4
第3子を生んだ方	e. 第3子の妊娠がわかったとき	1	2	3	4	1	2	3	4
	f. 第3子が1歳になったとき	1	2	3	4	1	2	3	4

*お子さんが4人以上いらっしゃる方は、3人目までの記入で結構です。

現在お仕事をもちの方にはうかがいます。それ以外の方は問6へお進みください。

問5 あなた方ご夫婦の現在のお仕事について、次の①～⑦までの項目に、該当する数字を記入し、あてはまる番号に○をつけてください。

	あなたのお仕事について (現在仕事に就いている場合のみ記入)	パートナー(夫)のお仕事について (現在仕事に就いている場合のみ記入)
① 1週間の平均的な労働時間 (残業時間も含む)	週あたり平均 _____ 時間	週あたり平均 _____ 時間
② 年間の収入 (税込み)	1. 400万円未満 2. 400～600万円未満 3. 600万円以上	1. 400万円未満 2. 400～600万円未満 3. 600万円以上
③ 現在の仕事の継続年数	およそ _____ 年 (※1年未満は1年と記入)	およそ _____ 年 (※1年未満は1年と記入)
④ 今後の継続の見通し	1. 当分は今の仕事を続ける。 2. 転職の可能性有り 3. 退職の可能性有り 4. わからない	1. 当分は今の仕事を続ける。 2. 転職の可能性有り 3. 退職の可能性有り 4. わからない
	予想される理由に <u>1つ</u> ○をつけてください。 1. 仕事・職場の事情 2. (次の) 出産を機に 3. 親族の介護のため 4. その他 ()	予想される理由に <u>1つ</u> ○をつけてください。 1. 仕事・職場の事情 2. (次の) 出産を機に 3. 親族の介護のため 4. その他 ()
⑤ 平均的な家を出る(出勤)時刻	_____ 時 _____ 分頃	_____ 時 _____ 分頃
⑥ 平均的な帰宅時刻	_____ 時 _____ 分頃	_____ 時 _____ 分頃
⑦ 通勤時間(片道)	_____ 時間 _____ 分程度	_____ 時間 _____ 分程度

現在お仕事をもちでない方の方がいます。それ以外の方は問8へお進みください。

問6 あなたは、今後就労を希望されていますか。(○は1つ)

- | |
|--------------------------------|
| 1. 有 (すぐにでも、もしくは1年以内くらいに就労したい) |
| 2. 有 (1年より先で、就労したい) |
| 3. 無 → 問6-7へ |

問6-1～問6-6は問6で「1」または「2」と回答した方の方がいます。「3」を回答された方は問6-7へお進みください。

→ 問6-1 どのような雇用形態なら就労しようと思いますか。(○はあてはまるものすべて)

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. 正規職員 | 4. 自営業主・家族従業者 |
| 2. パート・アルバイト | 5. 内職 |
| 3. 派遣・嘱託・契約社員 | |

問6-2 どのような業種を希望されますか。(○はあてはまるものすべて)

- | | |
|---------------|----------|
| 1. 主として農林漁業 | 6. サービス業 |
| 2. 農林漁業以外の自営業 | 7. 医療・介護 |
| 3. 事務職 | 8. 製造業 |
| 4. 販売業 | 9. その他 |
| 5. 宿泊・飲食業 | (具体的に：) |

問6-3 希望される1週間あたりの労働時間はどのくらいですか。(○は1つ)

- | | |
|-----------|-----------|
| 1. 10時間程度 | 3. 30時間程度 |
| 2. 20時間程度 | 4. 40時間程度 |

問6-4 希望される勤務地はどちらですか。(○はあてはまるものすべて)

- | | |
|----------|---------|
| 1. 自宅 | 3. 奈良県内 |
| 2. 居住市町村 | 4. 奈良県外 |

問6-5 希望される通勤時間(片道)の上限はどのくらいですか。(○は1つ)

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 15分以内 | 4. 1時間半以内 |
| 2. 30分以内 | 5. 1時間半以上 |
| 3. 1時間以内 | |

問6-6 今後どのような条件が整えば就労しようと思いますか。

(○はあてはまるものすべて)

1. 保育サービス（保育所、事業所内保育施設）が利用できること
2. 放課後児童クラブが利用できること
3. 短時間勤務ができる仕事があること
4. 子どもの看護・授業参観・急病等の際に休暇を取りやすい職場であること
5. 自分の知識・能力に合う仕事があること
6. 事前に自分の知識・能力を高めることができること
7. パートナー（夫）の理解・協力を得られること
8. 親の理解・協力を得られること
9. その他（具体的に： _____）

問6-7 **問6で今後の就労希望を「3.無」と回答した方にうかがいます。**

今後、就労を希望しない理由は何ですか。次の中から**最大の理由**、**第二の理由**、**第三の理由**をそれぞれ1つ選んで右の回答欄に番号を記入してください。

就労を希望しない理由	
1. 自宅に近い勤め先が見つからない	
2. 希望の給料に合う勤め先が見つからない	
3. 希望の勤務時間に合う勤め先が見つからない	
4. 希望の雇用形態に合う勤め先が見つからない	
5. 趣味など仕事以外にやりたいことがある	
6. 健康上の理由	
7. 家族が反対する	
8. 経済的に働く必要がない	
9. 子育ての負担が大きい	
10. 家事の負担が大きい	
11. 親や家族の介護・看護	
12. 働きたくない	
13. その他	
（具体的に： _____）	
14. 特に理由はない	

回答欄		
最大の理由	第二の理由	第三の理由

以前お仕事をされていたが、現在はお仕事をもちでない方にうかがいます。それ以外の方は問8へお進みください。

問7 あなたがお仕事を辞めた時期はいつごろですか。(○は1つ)

- | | | |
|-------------|------------|----------------|
| 1. 結婚とほぼ同じ頃 | 4. 第2子出産前 | 7. 第3子出産以降 |
| 2. 第1子出産前 | 5. 第2子出産以降 | 8. その他（ _____） |
| 3. 第1子出産以降 | 6. 第3子出産前 | |

問7-1 あなたがお仕事を辞めた理由は何でしたか。下の理由のうちから、あてはまる番号すべてに○をつけ、その中で最大の理由には◎をつけてください。

1. 家事・子育てに専念したかったから
2. もともと仕事を辞めたかったから
3. 職場では、結婚や出産を機に退職するのが当たり前だったから
4. 出産休暇・育児休暇が取りにくい職場だったから
5. 子育てをしながら仕事を続けられる雰囲気が職場になかったから
6. 子どもが生まれ、仕事と子育ての両立が困難となったから
7. 保育サービス（保育所、事業所内保育施設、ベビーシッター等）が利用できなかったから
8. 子どもが小学校に入学したから
9. パートナー（夫）の理解や協力が得られなかったから
10. 親の理解や協力が得られなかったから
11. 職場が遠かったから
12. 奈良県に転入し、職場が遠くなったから
13. その他（具体的に： _____）

ご夫婦の出会いと結婚のきっかけについてうかがいます。

すべての方にうかがいます。

問8 あなた方ご夫婦はどのようなきっかけでお知り合いになりましたか。（○は1つ）

- | | |
|---------------------------|-----------------|
| 1. 学校で | 8. 街中や旅先で |
| 2. 職場や仕事の関係で | 9. アルバイトで |
| 3. 幼なじみ・隣人関係 | 10. 民間の街コンで |
| 4. 学校以外のサークル活動やクラブ活動・習い事で | 11. 民間の出会いイベントで |
| 5. 友人や兄弟姉妹を通じて | 12. 公的な出会いイベントで |
| 6. 見合いで（親戚・上役などの紹介も含む） | 13. その他 |
| 7. 結婚相談所で | (_____) |

問9 あなた方ご夫婦が、最終的に結婚を決めたときの直接のきっかけは何ですか。（○は2つまで）

1. 結婚資金（挙式や新生活の準備のための費用）が用意できた
2. 収入や住居など結婚生活のための経済的基盤ができた
3. 自分または相手の仕事の事情
4. できるだけ早く一緒に暮らしたかった
5. 年齢的に適当な時期だと感じた
6. できるだけ早く子どもがほしかった
7. 子どもができた
8. 友人や同年代の人たちの結婚
9. 親や周囲のすすめ
10. その他（具体的に： _____）

妊娠・出産についてうかがいます。

問10 あなたは、これまで何人お子さんを生まれましたか。下記に人数をご記入ください。

全部で (.....) 人 *いない場合は0を記入 → 問11へ

問10-1 あなたがこれまでに出産された、又は妊娠中のお子さんについて、妊娠/出産の時期を記入してください。

第1子	1. 昭和 2. 平成 ____年__月__日出産 3. 西暦	現在妊娠中 (平成/西暦 ____年__月__日出産予定)
第2子	1. 昭和 2. 平成 ____年__月__日出産 3. 西暦	現在妊娠中 (平成/西暦 ____年__月__日出産予定)
第3子	1. 昭和 2. 平成 ____年__月__日出産 3. 西暦	現在妊娠中 (平成/西暦 ____年__月__日出産予定)
第4子	1. 昭和 2. 平成 ____年__月__日出産 3. 西暦	現在妊娠中 (平成/西暦 ____年__月__日出産予定)
第5子	1. 昭和 2. 平成 ____年__月__日出産 3. 西暦	現在妊娠中 (平成/西暦 ____年__月__日出産予定)

*回答は、第5子までの記入で結構です。

問11 あなた方ご夫婦は、不妊について不安や悩みがありますか。(○は1つ)

1. 子どもができないことを心配したことはない
2. 過去に子どもができないのではないかと心配したことがある
3. 現在、子どもができないのではないかと心配している

↓
問11-1 **問11で「2.」または「3.」と回答した方にうかがいます。**
そのとき、医療機関にかかりましたか。(○は1つ)

1. 心配はしたが、特に医療機関にかかったことはない
2. 過去に検査や治療を受けたことがある
3. 現在、検査や治療を受けている

妊娠・出産経験のある方にうかがいます。それ以外の方は問13へお進みください。

問12 **医療機関（助産所を含む）以外で、あなたの妊娠・出産についての不安や心配ごとの身近な相談先はどちらですか。**（○はあてはまるものすべて）

- | |
|---------------------------------------|
| 1. 市町村の保健センター・保健所 |
| 2. 上記1.以外の行政機関（県の保健所、奈良県妊娠なんでも110番など） |
| 3. 民間の妊娠・出産に関わる機関 |
| 4. 友人・家族 |
| 5. その他の機関（具体的に： _____） |
| 6. 医療機関以外に不安や心配ごとは相談しなかった |
| 7. 不安や心配ごとはなかった |

子育ての手助けの有無及び支援制度の利用についてうかがいます。

今後出産の予定や希望のある方にうかがいます。それ以外の方は問14へお進みください。

問13 あなた方ご夫婦が今後お子さんを持つとしたら、お子さんが小さい間、ご夫婦のそれぞれのご両親からの子育ての手助けは期待できますか。（それぞれ○は1つ）

①あなたの母親からの手助け

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. ほとんど期待できない | 4. 日常的に期待できる |
| 2. ときどきは期待できる | 5. すでに亡くなっている |
| 3. ひんぱんに期待できる | |

②パートナー（夫）の母親からの手助け

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. ほとんど期待できない | 4. 日常的に期待できる |
| 2. ときどきは期待できる | 5. すでに亡くなっている |
| 3. ひんぱんに期待できる | |

③あなたの父親からの手助け

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. ほとんど期待できない | 4. 日常的に期待できる |
| 2. ときどきは期待できる | 5. すでに亡くなっている |
| 3. ひんぱんに期待できる | |

④パートナー（夫）の父親からの手助け

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. ほとんど期待できない | 4. 日常的に期待できる |
| 2. ときどきは期待できる | 5. すでに亡くなっている |
| 3. ひんぱんに期待できる | |

問13-1 今後、(次の) お子さんをもつとしたら、子育てに関する各制度や施設を利用したいですか。(○はあてはまるものすべて)

- | |
|-----------------------------------|
| 1. 産前・産後休暇制度 |
| 2. 育児休業制度 (妻) |
| 3. 育児休業制度 (夫) |
| 4. 短時間勤務制度 (妻) |
| 5. 短時間勤務制度 (夫) |
| 6. 公立の認可保育所 (へき地保育所を含む) |
| 7. 私立の認可保育所 |
| 8. 認定こども園 (保育所と幼稚園が一体化した施設) |
| 9. 認可外保育施設 (託児所・ベビーホテル) など |
| 10. 事業所内保育施設 |
| 11. 保育ママ (少人数の家庭的保育)・民間のベビーシッターなど |
| 12. 地域の子育て支援拠点 (親子の交流や育児相談をする場) |
| 13. ファミリーサポートセンター (会員間の育児の相互援助活動) |
| 14. 保育所・幼稚園等の一時預かり |
| 15. どれも利用を希望しない |

お子さんをお持ちの方だけがいます。それ以外の方は問15へお進みください。

問14 あなた方ご夫婦のお子さんが3歳になるまでの間、ご夫婦のそれぞれの両親からの子育ての手助けはありましたか。第1子、第2子、第3子について、それぞれあてはまる番号に○をつけてください。(お子さんが4人以上いらっしゃる方は、3人目までの記入で結構です。)

①あなたの母親からの手助け

第1子	1. ほとんどなかった 2. ときどきあった	3. ひんぱんにあった 4. 日常的にあった	5. すでに亡くなっていた
第2子	1. ほとんどなかった 2. ときどきあった	3. ひんぱんにあった 4. 日常的にあった	5. すでに亡くなっていた
第3子	1. ほとんどなかった 2. ときどきあった	3. ひんぱんにあった 4. 日常的にあった	5. すでに亡くなっていた

②パートナー (夫) の母親からの手助け

第1子	1. ほとんどなかった 2. ときどきあった	3. ひんぱんにあった 4. 日常的にあった	5. すでに亡くなっていた
第2子	1. ほとんどなかった 2. ときどきあった	3. ひんぱんにあった 4. 日常的にあった	5. すでに亡くなっていた
第3子	1. ほとんどなかった 2. ときどきあった	3. ひんぱんにあった 4. 日常的にあった	5. すでに亡くなっていた

③あなたの父親からの手助け

第1子	1. ほとんどなかった 2. ときどきあった	3. ひんぱんにあった 4. 日常的にあった	5. すでに亡くなっていた
第2子	1. ほとんどなかった 2. ときどきあった	3. ひんぱんにあった 4. 日常的にあった	5. すでに亡くなっていた
第3子	1. ほとんどなかった 2. ときどきあった	3. ひんぱんにあった 4. 日常的にあった	5. すでに亡くなっていた

④パートナー（夫）の父親からの手助け

第1子	1. ほとんどなかった 2. ときどきあった	3. ひんぱんにあった 4. 日常的にあった	5. すでに亡くなっていた
第2子	1. ほとんどなかった 2. ときどきあった	3. ひんぱんにあった 4. 日常的にあった	5. すでに亡くなっていた
第3子	1. ほとんどなかった 2. ときどきあった	3. ひんぱんにあった 4. 日常的にあった	5. すでに亡くなっていた

問14-1 あなた方ご夫婦のお子さんが3歳になるまでの間、子育てに関する各制度や施設を利用しましたか。（○はあてはまるものすべて）

	利用した制度や施設														
	1 産前・産後休暇制度	2 育児休業制度（妻）	3 育児休業制度（夫）	4 短時間勤務制度（妻）	5 短時間勤務制度（夫）	6 公立の認可保育所（へき地保育所を含む）	7 私立の認可保育所	8 認定こども園（保育所と幼稚園が一体化した施設）	9 認可外保育施設（託児所・ベビーホテル）など	10 事業所内保育施設	11 保育ママ（少人数の家庭的保育）・民間のベビーシッターなど	12 地域の子育て支援拠点（親子の交流や育児相談をする場）	13 ファミリーサポートセンター（会員間の育児の相互援助活動）	14 保育所・幼稚園等の一時預かり	15 どれも利用しなかった
おたずねのお子さん	○はあてはまるものすべて														
第1子	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
第2子	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
第3子	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15

子どもを持つことについてうかがいます。

すべての方にうかがいます。

問15 あなた方ご夫婦にとって、理想的な子どもの数は何人ですか。(○は1つ)

理想とする子どもの数 (a)	
0. 子どもはいらない → 問18へ	

1. 1人	2. 2人 3. 3人 4. 4人 5. 5人以上 (.....)人

問15-1 理想的な子どもの数を1人以上とお考えになる理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけ、その中で最大の理由には◎をつけてください。

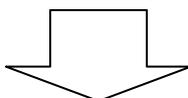
1. 結婚して子どもを持つことは自然なことだから
2. 子どもを持つことで周囲から認められるから
3. 子どもがいると生活が楽しく心が豊かになるから
4. 子どもは老後の支えになるから
5. 子どもは将来の社会の支えになるから
6. 子どもは夫婦関係を安定させるから
7. 好きな人の子どもを持ちたいから
8. 夫や親などの周囲が望むから
9. その他 (具体的に: _____)

問15で理想的な子どもの数を1人以上と回答した方にうかがいます。それ以外の方は、問18へお進みください。

問16 あなた方ご夫婦の今後のお子さんの予定についておたずねします。①今後のお子さんの予定数と②希望の時期について、また、③今後の予定も含めて全部で何人のお子さんを持つおつもりかを、あてはまる番号に○をつけてください。

① 今後のお子さんの予定 (現在妊娠中のお子さんも含めて)						
0. (もう) 生むつもりはない → ③へ						

1. (あと) 1人生むつもり	<table border="1"> <thead> <tr> <th>② (次の) お子さんを希望する時期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1. できるだけ早く</td> </tr> <tr> <td>2. しばらく間をおいてから</td> </tr> <tr> <td>3. とくに考えていない</td> </tr> <tr> <td>4. 現在妊娠中</td> </tr> </tbody> </table>	② (次の) お子さんを希望する時期	1. できるだけ早く	2. しばらく間をおいてから	3. とくに考えていない	4. 現在妊娠中
② (次の) お子さんを希望する時期						
1. できるだけ早く						
2. しばらく間をおいてから						
3. とくに考えていない						
4. 現在妊娠中						
2. (あと) 2人生むつもり						
3. (あと) 3人生むつもり						
4. (あと) 4人以上生むつもり						



③ 今後の予定も含めて全部で何人のお子さんを持つおつもりですか。(b)			
0. 子どもは持たない	1. 1人	2. 2人	3. 3人
4. 4人	5. 5人以上 (.....人)		

問15と問16で「持つつもりの子どもの数」が「理想とする子どもの数」より少ない方に
うかがいます。

問17 持つつもりの子どもの数（b：問16③）が、理想とする子どもの数（a：問
15）より少ないのはどうしてですか。下の理由のうちから、あてはまる番号す
べてに○をつけ、その中で最大の理由には◎をつけてください。

- | | |
|---|---|
| 1. 子育てや教育にお金がかかりすぎるから
2. 家が狭いから
3. 自分の仕事（勤めや家業）に差し支えるから
4. 子どもがのびのび育つ環境ではないから
5. 自分や夫婦の生活を大切にしたいから
6. 高年齢で生むのはいやだから
7. これ以上、育児の心理的、肉体的不安に耐えられないから
8. 健康上の理由から
9. 欲しいけれどもできないから
10. 夫の家事・育児への協力が得られないから
11. 夫が望まないから
12. 末子が夫の定年退職までに成人してほしいから
13. その他（具体的に： |) |
|---|---|

家族観・子ども観についてうかがいます。

すべての方とうかがいます。

問18 結婚、家庭、子どもを持つことについてはいろいろな考えがありますが、下
に例として①～⑫のような考え方を示しました。それぞれについて、あなた自
身はどのようにお考えでしょうか。それぞれ右の欄のあてはまる番号に○をつ
けてください。

	1 そう 思う	2 どちら かとい えば	3 どち らか とい えば	4 そう 思 わ な い
① 生涯を独身で過ごすというのは、望ましい生き方ではない	1	2	3	4
② 男女が一緒に暮らすなら結婚すべきである	1	2	3	4
③ 結婚後は、夫は外で働き、妻は家庭を守るべきだ	1	2	3	4
④ 結婚したら、子どもは持つべきだ	1	2	3	4
⑤ 少なくとも子どもが小さいうちは、母親は仕事を持たずに家にいるのが望ましい	1	2	3	4

	1 そう思う	2 どちらかといえ ば	3 どちらかといえ ば	4 そう思わない
⑥ 妊娠をきっかけとする結婚（いわゆる「できちゃった婚」）には抵抗がない	1	2	3	4
⑦ 子どもにはできるだけお金（十分な教育費用など）をかけたいと思う	1	2	3	4
⑧ 子どもがいたら生活は楽しくなると思う（楽しい）	1	2	3	4
⑨ 老後のことを考えると子どもはいた方がよいと思う	1	2	3	4
⑩ 子どもができると子ども中心の生活になるのは仕方がないと思う	1	2	3	4
⑪ 子どもは一人よりも兄弟姉妹がいる中で育てたいと思う	1	2	3	4
⑫ 親にも子育てに協力してもらいたいと思う	1	2	3	4

出産や子育てに対する不安感・負担感についてうかがいます。

今後出産を予定・希望されている方にうかがいます。それ以外の方は問20へお進みください。

問19 出産の不安感や負担感などに関する以下の①～③の項目について、あなた自身はどのように感じていますか。それぞれ右の欄のあてはまる番号に○をつけてください。

	1 まったく そう感じる	2 どちらかといえ ばそう 感じる	3 どちらかといえ ばそう 感じない	4 まったく そう感じ ない
① 出産にはかなりお金がかかると 思う	1	2	3	4
② 妊娠中や出産時に信頼できる相 談相手がほしい	1	2	3	4
③ 出産前後、もしものとき医療サー ビスが利用できるかどうか気にか かる	1	2	3	4

お子さんをお持ちの方にうかがいます。それ以外の方は問27へお進みください。

問20 子育ての不安感や負担感などに関する以下の①～⑤の項目について、あなた自身はどのように感じていますか。それぞれ右の欄のあてはまる番号に○をつけてください。

	1 まったく そう感じる	2 どちらかと いえばそう 感じる	3 どちらかと いえばそう 感じない	4 まったく そう感じない
① 必要が生じたときに、家事や子育てを支援してくれるサービスが利用できるか気にかかる	1	2	3	4
② 子育てに身体的・体力的な不安・負担を感じている	1	2	3	4
③ 子育てに心理的・精神的な不安・負担を感じている	1	2	3	4
④ 子育てに金銭的・経済的な不安・負担を感じている	1	2	3	4
⑤ パートナー（夫）と一緒に子育てをしていると感じている	1	2	3	4

問21 あなたとパートナー（夫）との関係についてお聞きします。それぞれ右の欄のあてはまる番号に○をつけてください。

	1 あてはまる	2 どちらかと いえばあて はまる	3 どちらかと いえばあて はまらない	4 あてはまら ない
① パートナー（夫）は家族と一緒に過ごす時間をつくる努力をしている	1	2	3	4
② パートナー（夫）は私の悩みや不満によく耳を傾けてくれる	1	2	3	4
③ パートナー（夫）は私の仕事や家事、子育てをねぎらってくれる	1	2	3	4
④ 子育てについてパートナー（夫）とよく話し合っている	1	2	3	4
⑤ 私とパートナー（夫）は子育てや家事などをお互い分担し助け合っている	1	2	3	4

問22～問26-1は、小学生以下（乳幼児または小学生）のお子さんをお持ちの方にうかがいます。それ以外の方は問27へお進みください。

問22 あなたはご自分のお子さんが生まれるまでに、他の小さい子どもさんに食べさせたり、おむつをかえたりした経験はありましたか。（○は1つ）

1. よくあった	2. ときどきあった	3. なかった
----------	------------	---------

問23 あなたは、子育てについて、気軽に相談できる人がいますか。（○は1つ）

1. 3名以上いる	2. 1～2名いる	3. いない → 問24へ
-----------	-----------	---------------

↓
次のページの問23-1へお進みください。

問23-1 **問23で「1.」または「2.」と回答した方にうかがいます。**

気軽に相談できる人は誰ですか。(○はあてはまるものすべて)

- | | |
|--------------|----------|
| 1. 親や家族 | 4. 学校や教員 |
| 2. 近所の人・友人 | 5. 行政 |
| 3. 子育てのための施設 | 6. その他 |
| (具体的に:) | |

問24 あなたは、自分にとって子育てを楽しいと感じることが多いと思いますか、それともつらいと感じることが多いと思いますか。(○は1つ)

- | |
|------------------------------|
| 1. 楽しいと感じることの方が多い |
| 2. 楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい |
| 3. つらいと感じることの方が多い |
| 4. その他 (具体的に:) |
| 5. わからない |

問24-1 あなたは、自分にとって子育ての楽しさとは、どんなことだと思いますか。(○はあてはまるものすべて)

- | |
|-----------------------------|
| 1. 子どもの様子を見ているだけで楽しい |
| 2. 子どもの成長に立ち会えること |
| 3. 子育ての経験が仕事などの役に立つこと |
| 4. 仕事等の後継者を育てられること |
| 5. 子育てを通じて自分が成長できること |
| 6. 次代の社会を担う子どもを育てることに携われること |
| 7. 子育てを通じて自分に自信が持てること |
| 8. 子育てを通じて生活が充実すること |
| 9. 子どもを通じてつきあいが広がること |
| 10. 家族のきずなが強まること |
| 11. その他 (具体的に:) |
| 12. 特にない |
| 13. わからない |

問25 お子さんが就学前児童（小学校入学以前）の頃、以下のような不安や悩みがありましたか（現在ありますか）。（○はあてはまるものすべて）

1. 仕事や家事が忙しくて、子どもとのふれあいが十分できない
2. 仕事や家事が忙しくて、子どものしつけが十分できない
3. 自分の自由な時間がない
4. 子ども連れで行動したい場合、不自由を感じる
5. 安全な遊び場がない
6. 出産や育児に費用がかかりすぎる
7. 夫が家事や育児に協力的でない
8. 安心して子どもを預けられるところがないため、仕事との両立が難しい
9. 保育所・幼稚園の行事や健康診断、予防接種などの時、仕事を休みにくい
10. 乳児（0歳児）を預けられるところがない
11. 子どもが病気の時、預かってくれるところがない
12. 保育時間が限定されており、子どもの送り迎えが困難
13. 早朝や深夜などに仕事をする場合、子どもを預けるところがない
14. 育児方針について、子どもの祖父母と意見が合わない
15. 悩み事の相談先がわからない
16. その他（具体的に： _____）
17. 不安や悩みは特にない

問26 あなたは、どのようなところから子育てに関する情報を入手していますか。（○はあてはまるものすべて）

1. 行政の子育て関連サイト
2. 民間の子育て関連サイト
3. 行政の子育て情報メール配信
4. 民間の子育て情報メール配信
5. 行政発行の広報誌・印刷物
6. 民間の子育て情報誌
7. 学校
8. 幼稚園
9. 保育所
10. 地域子育て支援拠点（子育て支援センター、子育てひろば）
11. 子育てサークル
12. パートナー（夫）
13. 親・祖父母・親戚
14. 友人・知人
15. その他（具体的に： _____）
16. 特に情報を入手する必要はない

▶ 問26-1 **問26で「1.」または「2.」と回答した方にうかがいます。**

あなたは、子育て関連サイトをどの程度利用していますか。（○は1つ）

1. ほぼ毎日
2. 週に1回
3. 月に1回
4. その他（具体的に： _____）

子育て支援策についてうかがいます。

すべての方にうかがいます。

問27 奈良県で子育てをするにあたり、次の①～⑪の各項目は、どのくらい重要なことですか。各項目それぞれの（ア）の「重要度」について、あなたのお気持ちに最も近いものに1つだけ○をつけてください。

また、お子さんをお持ちの方は（イ）の「満足度」についても同様にお答えください。

	（ア）重要度				（イ）満足度			
	4	3	2	1	4	3	2	1
	かなり重要である	ある	どちらかといえば重要ではない	まったく重要ではない	十分満たされている	どちらかといえば満たされている	どちらかといえば満たされていない	ほとんど満たされていない
① 子育てにかかる経済的支援	4	3	2	1	4	3	2	1
② 保育所の新設や増築による定員増	4	3	2	1	4	3	2	1
③ 病児保育や休日保育など多様な保育サービスの充実	4	3	2	1	4	3	2	1
④ 親子を対象とした地域における子育て支援事業（地域子育て支援拠点事業やファミリーサポートセンターなど）	4	3	2	1	4	3	2	1
⑤ 出産・育児のための休業・短時間勤務の推進	4	3	2	1	4	3	2	1
⑥ 出産・子育て後、再就職を希望する者に対する支援	4	3	2	1	4	3	2	1
⑦ 仕事と育児の両立の推進に取り組む事業所への支援	4	3	2	1	4	3	2	1
⑧ 小児医療体制整備など子どもの健康支援	4	3	2	1	4	3	2	1
⑨ 妊娠・出産の支援体制、周産期医療体制の充実	4	3	2	1	4	3	2	1
⑩ 子育てしやすい住居・まちの環境面の充実	4	3	2	1	4	3	2	1
⑪ 自然・社会体験、ボランティア、スポーツ活動など子どものための事業	4	3	2	1	4	3	2	1

問27で『①子育てにかかる経済的支援』を「4.かなり重要である」または、「3.どちらかといえば重要である」と回答された方にうかがいます。それ以外の方は問29へお進みください。

問28 あなたは、経済的支援措置として、具体的にどのようなものが望ましいと考えますか。(○は3つまで)

1. 保育料（保育所・幼稚園）の軽減
2. 子どもの医療費の無料化の対象年齢の引き上げ
3. 児童手当の支給額の引き上げ
4. 児童手当の支給対象年齢の引き上げ
5. 保育料や教育費を家計の必要経費とすることによる所得税の減税
6. 子どもの多い世帯に対する所得税の減税
7. 出産祝い金など0歳児に対する手当の支給
8. 子どもが多い世帯に対する公共交通機関の運賃や公共施設の入場料の減免
9. その他（具体的に：)

すべての方にうかがいます。

問29 あなたは、保育所のサービスに対し、どのようなことを望みますか。(○はあてはまるものすべて)

1. 待機しなくても入所できるよう、保育所の数や定員を増やすこと
2. バスなどによる保育所までの送迎サービスの実施
3. 一時保育（緊急時など、一時的に利用すること）の充実
4. 延長保育（通常の開所時間を超えて行われる保育）の充実
5. 休日保育の充実
6. 0歳児保育の充実
7. 夜間保育（22時頃まで行われる保育）の充実
8. 病児・病後児保育（風邪などの病児又は病後児を預かること）の充実
9. 必要に応じて柔軟に行われる保育（週2～3日程度又は午前か午後のみ）の充実
10. 保育所内子育て相談コーナー（地域子育て支援拠点（地域子育て支援センターなど））の設置・拡充
11. 保育所と幼稚園の機能の一体化
12. 今のままでよい
13. その他（具体的に：)
14. わからない

問30 あなたは、子育てにおいて、地域や社会における住民どうしの助け合いとして、どのような活動があればいいと思いますか。(○はあてはまるものすべて)

1. 子育てに関する悩みを気軽に相談できるような活動
2. 子育てをする親どうしで話ができる仲間づくりの活動
3. 子育てに関連した情報を簡単に入手しあえるような活動
4. 不意の外出の時などに子どもを預かる活動
5. 子育て家庭の家事を支援する活動
6. 子どもにスポーツや勉強を教える活動
7. 子どもと遊んでくれる活動
8. その他（具体的に：)
9. 特にない
10. わからない

本調査について、あるいは結婚、出産、子育て、少子化などにつきまして、ご意見等がございましたら、下記の欄にどのようなことでもご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

奈良県子育て実態調査

〔独身の方へのご質問票〕

ご協力のお願い

初秋の候、皆様ご清祥にお過ごしのこととお喜び申し上げます。

この調査は、県民の皆さまの結婚や子どもを持つこと、子育てに対する意識や実態を把握し、奈良県において子どもを生き育てやすい環境づくりを進める取組みを検討するための基礎資料を得ることを目的に実施いたします。

この調査の実施において、無作為抽出により、あなたのお住まいの地域が対象に選ばれました。

ご多用のところ誠に恐縮ですが、本県の今後の子育て支援対策を考えるうえで大変重要な調査となりますので、調査の趣旨をご理解の上、ご協力くださいますようお願いいたします。

質問票の配布と回収は、奈良県知事の任命を受けた調査員が行います。ご回答いただいた内容につきましては、密封して回収しますので、他にもれることは絶対にありません。また、統計を作る目的以外に使用することは一切ございません。

どうぞ、安心してありのままをお答えいただきますよう、重ねてお願いいたします。

平成25年9月

奈良県知事 荒井 正吾

〔記入上のお願い〕

- 1 この調査票は18歳以上50歳未満の独身の男性および女性に答えていただくためのものです。おそれいりますが、対象となられる方ご自身をご記入ください。
- 2 平成25年（2013年）9月1日現在の事実について、ご記入ください。
- 3 回答のしかたは、あてはまる番号に○をつけるものと、必要なことから書き込むものがあります。
- 4 回答後の調査票は、回収用の封筒に入れ、封をしたうえで後日回収にまいます調査員にお渡しください。
- 5 なお、この設問は、全国との調査比較や本県での経年比較を可能とするため、それらの調査と設問の文言をあわせています。そのため、一部なじみにくい表現もありますが、ご理解ください。

お問合せ先 奈良県健康福祉部子ども・女性局子育て支援課
TEL:0742-27-8606

調査員記入欄

市町村コード

問1～3は、すべての方にかがいます。

問1 ①にあなたの出生年月を記入してください。また、②性別、③親との同居/別居について、あてはまる番号に○をつけてください。

① 出生年月	② 性別	③ 親との同居/別居
1. 昭和 2. 平成 _____年 _____月 3. 西暦	1. 男 2. 女	1. 親と同居している 2. 親と離れて(別居して)生活している 3. すでに亡くなられた

問2 あなたはこれまでに結婚(届出をしたもの)をしたことがありますか。(○は1つ)

1. ない	2. ある
-------	-------

問2-1 あなたにお子さんはいますか。左下①のあてはまる番号に○をつけてください。また、①の1. に○をつけた方は、右側②にお子さんの数を記入し、③の欄に、妊娠/出産の時期を記入してください。

① お子さんが	② お子さんの数	③ 妊娠/出産の時期		
1. いる 2. いない	()人	第1子	1. 昭和 _____年 _____月 生まれ 2. 平成 _____年 _____月 生まれ 3. 西暦	現在妊娠中 1. 平成 _____年 _____月 出産予定 2. 西暦
		第2子	1. 昭和 _____年 _____月 生まれ 2. 平成 _____年 _____月 生まれ 3. 西暦	現在妊娠中 1. 平成 _____年 _____月 出産予定 2. 西暦
		第3子	1. 昭和 _____年 _____月 生まれ 2. 平成 _____年 _____月 生まれ 3. 西暦	現在妊娠中 1. 平成 _____年 _____月 出産予定 2. 西暦

あなたのお仕事についておうかがいします。

問3 あなたのお仕事についておたずねします。a, b の2つの時期について、それぞれ①おつとめの状況、②職種、③おつとめ先の従業員数のあてはまる番号に1つずつ○をつけてください。

	① おつとめの状況	② 職種	③ おつとめ先の従業員数(本社・支社を含む)
	1 正規職員 2 パート・アルバイト 3 派遣・嘱託・契約社員 4 自営業主 5 家族従業者・内職 6 無職・家事 7 学生	1 主として農林漁業 2 農林漁業以外の自営 3 専門職 4 管理職 5 事務職 6 販売・サービス職 7 工場などの現場労働	1 100人以下 2 100～299人 3 300人以上 4 官公庁
おたずねの対 象の時期	1～7のあてはまる番号に○をつける。1～5に○をつけたときは右の欄に進む。	①で1～5に○をつけたときだけあてはまる番号に○をつける。	①で1～5に○をつけたときだけあてはまる番号に○をつける。
a. 最後に学校を卒業した直後※	1 2 3 4 5 6 7	1 2 3 4 5 6 7	1 2 3 4
b. 現在	1 2 3 4 5 6 7	1 2 3 4 5 6 7	1 2 3 4

※在学中の方は、前の学校を卒業した直後の状況についてご記入ください。

現在お仕事をもちの方にはうかがいます。お仕事をもちでない方は問5に進んでください。

問4 あなたの現在のお仕事について、次の①～⑦までの項目について数字を記入し、あてはまる番号に○をつけてください。

	あなたの仕事について (現在お仕事をもちの方)
① 1週間の平均的な労働時間(残業時間も含む)	週あたり平均 _____ 時間
② 年間の収入 ※(税込み)	1. 400万円未満 2. 400～600万円未満 3. 600万円以上
③ 現在の仕事の継続年数	およそ _____ 年 1年未満は1年としてください
④ 今後の継続の見通し	1. 当分は今の仕事を続ける。 2. 転職の可能性有り 3. 退職の可能性有り 4. わからない
⑤ 平均的な家を出る(出勤)時刻	_____ 時 _____ 分頃
⑥ 平均的な帰宅時刻	_____ 時 _____ 分頃
⑦ 通勤時間(片道)	_____ 時間 _____ 分程度

⑧ 2または3と回答した方は、予想される理由1つに○をつけてください。

1. 仕事・職場の事情
2. 結婚を機に
3. 出産を機に
4. 親族の介護のため
5. 上記以外の事情

問7 下記に女性・男性の生き方のタイプがいくつか示してあります。それぞれ最も近いと思われるタイプの番号を選択肢から選び、回答欄に記入してください。

(1) 女性の生き方のタイプ

女性の方へ

- ① あなたの理想とする人生はどのタイプですか。
 ② 理想は理想として、実際になりそうなあなたの人生はどのタイプですか。

女性回答欄 (回答はそれぞれ1つずつ)	
① 理想とする人生	② 実際になりそうな人生

男性の方へ

- ③ パートナー (あるいは妻) となる女性にはどのようなタイプの人生を送ってほしいと思いますか。

男性回答欄 (回答は1つだけ)
③ パートナー (あるいは妻) となる女性に望む人生



選 択 肢	1. 結婚せず、仕事を続ける 2. 結婚するが子どもは持たず、仕事を続ける 3. 結婚し、子どもを持つが、仕事も続ける 4. 結婚し子どもを持つが、結婚あるいは出産の機会にいったん退職し、子育て後に再び仕事を持つ 5. 結婚し子どもを持ち、結婚あるいは出産の機会に退職し、その後は仕事を持たない 6. その他 ()
-------------	---

(2) 男性の生き方のタイプ

男性の方へ

- ① あなたの理想とする人生はどのタイプですか。
 ② 理想は理想として、実際になりそうなあなたの人生はどのタイプですか。

男性回答欄 (回答はそれぞれ1つずつ)	
① 理想とする人生	② 実際になりそうな人生

女性の方へ

- ③ パートナー (あるいは夫) となる男性にはどのようなタイプの人生を送ってほしいと思いますか。

女性回答欄 (回答は1つだけ)
③ パートナー (あるいは夫) となる男性に望む人生



選 択 肢	1. 結婚せず、仕事を続ける 2. 結婚するが子どもは持たず、仕事を続ける 3. 結婚し、子どもを持つが、子育てはパートナー (妻) にまかせて、仕事を中心とした生活を送る 4. 結婚し、子どもを持ち仕事を続けるが、できるだけ子育てにも参加する 5. 結婚し、子どもを持ち仕事を続けるが、積極的に子育てにも参加する 6. 結婚し、子どもを持つが、仕事はパートナー (妻) にまかせて、仕事を辞め、家庭を中心とした生活を送る 7. その他 ()
-------------	--

結婚、家庭、子どもを持つことについておうかがいします。

問8 自分の一生を通じて考えた場合、あなたの結婚に対するお考えは、次のうちのどちらですか。(○は1つ)

- | |
|-------------------------------|
| 1. いずれ結婚するつもり → 問9へ |
| 2. 一生結婚するつもりはない → 問17へ |

問9～16は、問8で1に○をつけた方(いずれ結婚するつもりの方)にうかがいます。2に○をつけた方は問17に進んでください。

問9 同じく自分の一生を通じて考えた場合、あなたの結婚に対するお考えは、次のうちのどちらですか。(○は1つ)

- | |
|-------------------------------|
| 1. ある程度の年齢までには結婚するつもり |
| 2. 理想的な相手が見つかるまでは結婚しなくてもかまわない |

問10 あなたは何歳ぐらいのときに結婚したいと思いますか。希望する年齢を()内に記入してください。

自分が(.....)歳ぐらいの時に結婚したい

問11 あなたはどのようなきっかけで交際相手と知り会いたいですか。(○は3つまで)

- | | |
|---------------------------|-----------------|
| 1. 学校で | 8. 街中や旅先で |
| 2. 職場や仕事の関係で | 9. アルバイトで |
| 3. 幼なじみ・隣人関係 | 10. 民間の街コンで |
| 4. 学校以外のサークル活動やクラブ活動・習い事で | 11. 民間の出会いイベントで |
| 5. 友人や兄弟姉妹を通じて | 12. 公的な出会いイベントで |
| 6. 見合いで(親戚・上役などの紹介も含む) | 13. その他 |
| 7. 結婚相談所で | () |

現在交際している方にうかがいます。それ以外の方は問15へお進みください。

問12 現在交際している人と結婚するとしたら、なにか障害になることがあると思いますか。左下①のあてはまる番号に○をつけてください。また、①の1.に○をつけた方は、右側②の障害になると思うことの中から、最大の障害と第二の障害をそれぞれ1つ選んで右の回答欄に番号を記入してください。

<p>① 結婚するとしたら</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>1. 障害になることがあると思う</p> </div> <p>2. 障害になることはないと思う</p>	<p>② 障害になると思うこと</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 結婚生活のための住居 2. 結婚式(挙式や新生活の準備のための)費用 3. 親の承諾 4. 親との同居や扶養 5. 学校や学業上の問題 6. 職業や仕事上の問題 7. 年齢上的こと 8. 健康上的こと 9. その他(具体的に:) 	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th colspan="2">回答欄</th> </tr> <tr> <th style="width: 50%;">最大の障害</th> <th style="width: 50%;">第二の障害</th> </tr> <tr> <td style="height: 40px;"> </td> <td style="height: 40px;"> </td> </tr> </table>	回答欄		最大の障害	第二の障害		
回答欄								
最大の障害	第二の障害							

問13 あなたが現在独身でいる理由は、次の中から選ぶとすればどれですか。ご自分にあてはまると思われる**最大の理由**、**第二の理由**、**第三の理由**をそれぞれ1つ選んで、右の回答欄に番号を記入してください（すでに結婚が決まっている方は、「最大の理由」の欄に12を記入してください）

1. 結婚するにはまだ若すぎるから
2. 結婚する必要性をまだ感じないから
3. 今は、仕事（または学業）にうちこみたいから
4. 今は、趣味や娯楽を楽しみたいから
5. 独身の自由さや気楽さを失いたくないから
6. 適当な相手にまだめぐり会わないから
7. 異性とうまくつき合えないから
8. 結婚資金が足りないから
9. 結婚生活のための住居のめどがたたないから
10. 親や周囲が結婚に同意しない（だろう）から
11. その他
（具体的に： _____）
12. すでに結婚が決まっている

回答欄		
最大の理由	第二の理由	第三の理由

すでに結婚が決まっている方、または、現在交際している方にかがいます。

問14 あなたが婚約者または交際している人と結婚するとした場合、①結婚後の住居予定地（住みたい地域）に1つ○をつけてください。また、②その理由について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- ① 結婚後の住居予定地
（住みたい地域）（○は1つ）
- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 奈良県内 2. 近畿 3. 近畿外 4. その他（ _____ ） 5. 未定 |
|--|

- ② 理 由 （○はあてはまるものすべて）
- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 引き続き自分もしくはパートナーの今の住宅に住む予定だから 2. 普段の生活に便利だから 3. 周りの自然環境が良いから 4. 自分の親が近くに住んでいるから 5. パートナーの親が近くに住んでいるから 6. 自分の職場に近いから 7. パートナーの職場に近いから 8. 住宅が取得（購入や賃貸）しやすいから 9. 子育てがしやすそうだから 10. その他（具体的に： _____） |
|--|

問15～16は、結婚経験のない方にかがいます。それ以外の方は問17へお進みください。

問15 あなたは、子どもは何人くらいほしいですか。あてはまる番号に○をつけ、（ ）内に人数を記入してください。また、子どもを1人以上希望される方は、最初のお子さんを持ちたい年齢を（ ）内に記入してください。

- ① 希望する子どもの数
- | |
|---|
| <p>0. 子どもはいらない→問17へ</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 1人 2. 2人 3. 3人 4. 4人 5. 5人以上（ _____ ）人 |
|---|

② 最初のお子さんを持ちたい年齢

<p>あなたが （ _____ ）歳くらいのとき</p>

問16 あなたは、高齢出産（本調査では、35歳以上での初産とします）について、どのように考えますか。（○は1つ）

- | | |
|------------------|------------|
| 1. とても不安に思う | 4. 不安に思わない |
| 2. どちらかといえば不安に思う | 5. わからない |
| 3. あまり不安に思わない | |

子育て経験のない方を含め、すべての方にうかがいます。

問17 あなたは、子育てについて、どのように思いますか。（○は1つ）

- | | |
|----------------------------|--|
| 1. 楽しいと思う | |
| 2. 楽しいと思うこととつらいと思うことが同じくらい | |
| 3. つらいと思う | |
| 4. その他（具体的に： _____） | |
| 5. わからない | |

問17-1 あなたは、子育ての楽しさとはどんなことだと思いますか。（○はあてはまるものすべて）

- | | |
|-----------------------------|--|
| 1. 子どもの様子を見ているだけで楽しい | |
| 2. 子どもの成長に立ち会えること | |
| 3. 子育ての経験が仕事などの役に立つこと | |
| 4. 家や仕事の跡継ぎを育てられること | |
| 5. 子育てを通じて自分が成長できること | |
| 6. 次代の社会を担う子どもを育てることに携われること | |
| 7. 子育てを通じて自分に自信が持てること | |
| 8. 子育てを通じて生活が充実すること | |
| 9. 子どもを通じてつきあいが広がること | |
| 10. 家族のきずなが強まること | |
| 11. その他（具体的に： _____） | |
| 12. 特にない | |
| 13. わからない | |

問17-2 あなたは、子育てのつらさとはどんなことだと思いますか。（○はあてはまるものすべて）

- | | |
|----------------------------|--|
| 1. 子ども自体を好きではないこと | |
| 2. 子どもの相手は体力や根気がいること | |
| 3. 子どもが小さいときの子育てにお金がかかること | |
| 4. 子どもの将来の教育にお金がかかること | |
| 5. 自分の自由な時間がなくなること | |
| 6. 自分が思ったように働けないこと | |
| 7. 子どもにどのように接すればよいかわからないこと | |
| 8. 住居が手狭になり住まいにゆとりが持てないこと | |
| 9. 子どもを連れて外出するのが大変なこと | |
| 10. その他（具体的に： _____） | |
| 11. 特にない | |
| 12. わからない | |

お子さんをお持ちの方にうかがいます。それ以外の方は問19へお進みください。

問18 子育ての不安感や負担感などに関する以下の①～④の項目について、あなた自身はどのように感じていますか。それぞれ右の欄のあてはまる番号に○をつけてください。

	1. まったく そう感じる	2. どちらか といえ ば そう 感じ る	3. どちらか といえ ば そう 感じ ない	4. まったく そう感 じな い
① 必要が生じたときに、家事や子育てを支援してくれるサービスが利用できるか気にかかる	1	2	3	4
② 子育てに身体的・体力的な不安・負担を感じている	1	2	3	4
③ 子育てに心理的・精神的な不安・負担を感じている	1	2	3	4
④ 子育てに金銭的・経済的な不安・負担を感じている	1	2	3	4

すべての方にうかがいます。

問19 結婚、家庭、子どもを持つことについてはいろいろな考え方がありますが、下に例として①～⑫のような考え方を示しました。それぞれについて、あなたご自身はどのようにお考えでしょうか。それぞれ右の欄のあてはまる番号に○をつけてください。

	1 そう 思う	2 ど ち ら か と い え ば そ う 思 う	3 ど ち ら か と い え ば そ う 思 わ な い	4 そ う 思 わ な い
① 生涯を独身で過ごすというのは、望ましい生き方ではない	1	2	3	4
② 男女と一緒に暮らすなら結婚すべきである	1	2	3	4
③ 結婚後は、夫は外で働き、妻は家庭を守るべきだ	1	2	3	4
④ 結婚したら、子どもは持つべきだ	1	2	3	4
⑤ 少なくとも子どもが小さいうちは、母親は仕事を持たずに家にいるのが望ましい	1	2	3	4
⑥ 妊娠をきっかけとする結婚（いわゆる「できちゃった婚」）には抵抗がない	1	2	3	4
⑦ 子どもにはできるだけお金（十分な教育費用など）をかけたいと思う	1	2	3	4
⑧ 子どもがいたら生活は楽しくなると思う（楽しい）	1	2	3	4
⑨ 老後のことを考えると子どもはいた方がよいと思う	1	2	3	4
⑩ 子どもができると子ども中心の生活になるのは仕方がないと思う	1	2	3	4
⑪ 子どもは一人よりも兄弟姉妹がいる中で育てたいと思う	1	2	3	4
⑫ 親にも子育てに協力してもらいたいと思う	1	2	3	4

問20 あなたが今、あるいは、これから奈良県で子育てをするにあたり、次の①～⑫の各項目は、どのくらい重要なことですか。各項目それぞれの〈重要度〉について、あなたのお気持ちに最も近いものに1つだけ○をつけてください。

	〈重要度〉			
	4 重かなり 要である	3 ばど ちらか といえ	2 ばど ちらか といえ	1 ま った く重 要で
① 子育てにかかる経済的支援	4	3	2	1
② 保育所の新設や増築による定員増	4	3	2	1
③ 病児保育や休日保育など多様な保育サービスの充実	4	3	2	1
④ 親子を対象とした地域における子育て支援事業(地域子育て支援拠点事業やファミリーサポートセンターなど)	4	3	2	1
⑤ 出産・育児のための休業・短時間勤務の推進	4	3	2	1
⑥ 出産・子育て後、再就職を希望する者に対する支援	4	3	2	1
⑦ 仕事と育児の両立の推進に取り組む事業所への支援	4	3	2	1
⑧ 小児医療体制整備など子どもの健康支援	4	3	2	1
⑨ 妊娠・出産の支援体制、周産期医療体制の充実	4	3	2	1
⑩ 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実	4	3	2	1
⑪ 自然・社会体験、ボランティア、スポーツ活動など子どものための事業	4	3	2	1
⑫ 公的に男女の出会いの場を設けること	4	3	2	1

本調査について、あるいは結婚、出産、子育て、少子化などにつきまして、ご意見等がございましたら、下記の欄にどのようなことでもご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

奈良県子育て実態調査報告書
～県民の結婚・子育てに関する意識と現状～

平成26年3月

編集・発行 奈良県健康福祉部こども・女性局
子育て支援課
〒630-8501 奈良市登大路町30
電話 0742-27-8606